松江市出雲玉作資料館

資料館だより

松江市出雲玉作資料館発行

〒699-0201 松江市玉湯町玉造 99-3

開館時間 9 時~17 時(入館は 16:30 まで)

休館日;月曜日・休日の翌日 TEL・FAX (0852) 62-1040

■7月20日(土)郷土史セミナー「**島根における民藝のあゆみ**」開催



玉湯公民館において講師 松江歴史館 副主任学 芸員 大多和弥生氏により講演会を開催しました。参加者から「聞きなれない難しい言葉はメモをとり、ネットで調べながらではあったけど、先人の民藝における姿勢は凄いなあーと思いました。大変勉強になりました。」と感想をいただきました。

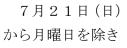
「江戸時代から布志名焼に携わる人々とその歴 史が島根の民藝運動を盛り上げてきた。」と大多和 氏は今回の講演会をまとめました。

■7月ロビー展「**栗原哲朗さんと作る夏休み作品**」ワークショップ開催











1週間ワークショップを開催しました。栗原さんに作り方を教

えてもらいながら、接着材で段ボールを組み合わせてトラックやヘリコプターなど製作。自分の作品が完成すると満足そうな顔。物作りの楽しさを味わった1日でした。

■今月の一品 作品名:リキュールグラス

製造会社:バカラ (Baccarat) 制作年代: 19世紀末~20世紀



このグラスは 1936 年以前のバカラの刻印がないオー ルドバカラとよばれるものです。

バカラはフランス最優秀職人を多く抱えており、グラスに切り込みを入れるカットやエッチングなど世界でも超一流の技を有しています。素材はフルレッドクリスタルと呼ばれるもので、弾いた時の音色が素晴らしく、色は透明に限りなく近く、光の反射率や屈折率が高く、重いという特徴をもちます。

コバルトブルーのクリスタルガラスを被せ、「切子」の

ような細かいカットを施した華奢でありながらも優美なグラスです。

■受付横に展示しています。

錦織 透 水彩画作品 展

8月1日(木)~8月31日(土)

★初めての作品展です。12年前から山陰中央新報文化センターのすーさんの「イラスト・水彩画」教室に通い始め、先生のご指導を頂きながら作成した作品を展示しています。お近くにお越しの際にはお寄り頂ければ幸いです。









■【休館日のお知らせ】

8/5 (月) 8/13 (火) 8/19 (月) 8/26 (月)

8/12(月・祝)山の日振替休日は開館します。

■9月のロビー展は、小村 勝 "水彩画作品展"です。